

公立藤岡総合病院附属外来センター診療予定表

平成23年7月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
総合内科系 (新)新患 (再)再来 (循)循環器科 (呼)呼吸器 (血)血液 (腎)腎臓・リウマチ (糖)糖尿病 (神)神経内科 (甲)甲状腺 (消)消化器 (肝)肝臓 (煙)禁煙外来	午前	(新)河合	(新)神戸	(新)河合	(新)石埭	(新)河合
		(新)茂木	(新)月田☆	(新)小林	(循)飯島	(再)壁谷
		(循)植田	(再)田原	(循)山岸☆	(循)植田	(再)入内島☆
		(呼)中川	(循)井上	(循)高松	(循)山岸☆	(再)竹内(季)
		(呼)神戸	(循)間淵	(血)斎藤	(循)須賀	(循)高松
		(血)外山	(呼)塚越	(腎)太田☆	(腎)河合	(循)山岸☆
		(糖)竹内(季)	(血)神保	(糖)加藤	(消)秋谷	(腎)塚田
	(神)柳澤	(糖)加藤	(神)柳澤		(糖)朱☆	
	午後	(再)壁谷	(再)河合	(再)柳澤	(再)壁谷	(再)飯島
		(再)竹内(季)	(再)飯島	(循)飯島	(血)神保	(循)間淵
		(循)須賀	(循)井上	(呼)中川	(血)石埭	(呼)塚越
		(呼)中川	(呼)塚越	(呼)須賀(達)	(血)田原	(血)外山
		(腎)太田☆	(糖)加藤	(煙)※塚越	(腎)河合(第1・3・5週)	(血)入内島☆
		(糖)加藤	(神)竹内(秀)	(腎)河合	(腎)月田☆	(腎)塚田
(消)秋谷		(甲)森村	(消)(肝)壁谷	(糖)加藤	(糖)加藤	
	(消)(肝)壁谷	緩和ケア【要予約】 15時～16時30分	(神)竹内(秀)	(糖)朱☆(第1・3・5週) (神)水野(第2・4週)		
心療内科	午前	五十嵐	高橋	五十嵐	亀山	五十嵐
	午後	五十嵐	高橋	五十嵐	亀山	五十嵐
小児科 (乳)乳児健診 (予)予防接種 (神)神経 (心)心臓 (内)内分泌	午前	川嶋	川嶋	小山☆	川嶋	川嶋
		中嶋	塚越	大和(～7月)	深澤	釜添☆
	午後	10時～相馬		土屋☆(8月～)	小坂橋☆	相馬
		(心)岡田(第2・4週)	川嶋	(内)小和瀬(第2・4週)	五十嵐	川嶋
外科 ()がん専門外来 (ス)ストーマ外来	午後	川嶋	相馬		川嶋	(神)柳澤
		(乳)深澤			(予)堀越	
整形外科	午前	小林	谷	最上	設楽	原
		矢島	石埭	谷	安藤	森永
脳神経外科	午後	(消化器)小林	(消化器)谷		(呼吸器)設楽	(消化器)原
		(呼吸器・乳)矢島	(消化器・乳)石埭		(消化器)安藤	(食道・胃)森永
皮膚科	午後				(ス)第1・3週【要予約】	
		近藤	山口	近藤	近藤	山口
泌尿器科	午前	久保井	勝見	越☆	越☆	久保井
		小野	萩原	萩原	小野	萩原
産婦人科 (婦)婦人科 (産)産科	午後		10時30分～装具外来	清水(リハビリ)	10時30分～装具外来	清水(リハビリ)
						10時30分～装具外来
脳神経外科	午前	山口	非常勤	田村	黒崎☆	非常勤
				甲賀		甲賀
皮膚科	午後	嶋岡	嶋岡	嶋岡	嶋岡	嶋岡
		15時～群大	(手術)	(手術)		
産婦人科	午後	武井	岡本	曲	岡本	武井
		北浦	北浦		北浦	北浦
産婦人科	午後	北浦	北浦		北浦	北浦
		(婦)吉田	(婦)延命☆	(婦)吉田	(婦)延命☆	(婦)佐藤
眼科	午後	(産)延命☆	(産)吉田	(産)佐藤	(産)遠藤	(産)吉田
		吉田(術後検診)	(産・婦)延命☆		(婦)遠藤	
耳鼻咽喉科	午後				(産)延命☆	
		石原	石原	石原		石原
耳鼻咽喉科	午後	[検査]	[検査]	[検査]		[検査]
		※15時～群大			※群大	
健診センター	午後	日野/荒井			牛込	
		田村・山岸☆	田村・飯島	飯島	柳澤・壁谷	田村・飯島
内視鏡	午後	飯島	河合	竹内(季)	竹内(季)	柳澤
		田村	田村	田村	飯島	田村
内視鏡	午後	飯島	柳澤	竹内(季)	竹内(季)	竹内(季)
		GIF 砂長☆	GIF 砂長☆	GIF 吉田	GIF 森永	GIF 橋爪
内視鏡	午後	GIF 壁谷	GIF 壁谷	GIF 壁谷	GIF 砂長☆	GIF 矢島
		CF 蜂巣☆	CF 浅尾	CF 吉田	CF 田中	CF 橋爪
内視鏡	午後	CF 井出			BF 塚越	

診療時間：8時45分～17時00分 受付時間：午前の部 8時～11時 午後の部 13時～16時
※は完全予約制 ☆は女性医師 水曜午後の15時～16時半まで緩和外来(完全予約制)

発行：公立藤岡総合病院 〒375-8503 群馬県藤岡市藤岡942番地1
TEL 0274-22-3311(代表) FAX 0274-24-3161
URL <http://www.fujioka-hosp.or.jp/>

責任者：甲賀 英明
地域医療連携課(直通) TEL 0274-22-6039 FAX 0274-24-7002



第7号 発行日：平成23年7月1日

特集
介護老人保健施設

しらさぎの里



ご挨拶

介護老人保健施設「しらさぎの里」

施設長 田中 壯信



東日本大震災から3ヶ月が経過しました。被災された方々が示した言動、全国各地から寄せられた支援やボランティア活動など、私たちはあらためて“ささえあい”を実感し、共有するとともに、被災された方々の一日も早い生活の安定と復興を心より願っております。さて、介護老人保健施設「しらさぎの里」が開設されて13年経過しました。平成12年4月には介護保険制度が導入され、病院と家庭、医療施設と福祉施設の中間的機能を有する施設と位置づけられ、介護認定を受けたリハビリテーションを必要とする方にご利用いただくことになりました。

介護老人保健施設「しらさぎの里」は、病院における検査・治療といった医療行為(医療保険)は出来ませんが、医師による医学的管理の下で、看護師・介護福祉士等によるケア、作業療法士、理学療法士等によるリハビリテーション、管理栄養士による栄養管理、また食事・入浴・排泄などの日常サービスを行っております。また、介護支援専門員を中心に、利用者ひとりひとりの状態や目標に合わせたケアプランを作成し、スタッフ全員によるチーム・ケアを行いながら、介護を必要とするお年寄りの自立支援・家庭復帰を目指しています。

サービスの種類は、①施設に入所していただき、療養・リハビリテーションを行う施設入所(一般棟・認知棟)②ご家族の都合で自宅介護が出来ない場合など、一時的にご利用いただく短期入所(ショートステイ)③自宅で療養されている方へ通っていただき(送迎付)、リハビリテーション、健康チェック、日常生活介護、入浴、レクリエーションなど、楽しい時間を過ごしていただく通所(デイ・ケア)④各種介護保険サービスの相談や計画作成などを行う居宅介護支援があります。

いま、わが国のお年寄りもまた苦境に立たされています。急速な人口の高齢化と核家族化により、高齢者(65才以上)のいる世帯は全世帯の3分の1に達し、うち半数はお年寄りだけの世帯です。一方、病院における在院日数の短縮、療養病床の削減、介護施設の不足などにより、医療依存度が高い、行き場に困ったお年寄りは少なくありません。大きく変化する社会環境の中で、地域包括ケアが検討されており、介護老人保健施設の新たな役割と対応が求められています。

介護老人保健施設「しらさぎの里」は、地域の保健・医療・福祉機関と連携・協力しながら、介護を必要とするお年寄りやそのご家族のお役に立ちたいと考えております。

病院の理念
基本方針 「患者本位の医療」

患者さまの意思を尊重し、信頼される医療を提供します。
地域中核病院として、高度な医療と救急医療の充実に努めます。
急性期病院として関係機関と連携し、地域医療の充実を目指します。
地域がん診療連携拠点病院として、機能の充実強化に努めます。
臨床研修指定病院として、地域医療を担う優れた医師の育成に努めます。

しらさぎの里

しらさぎの里は平成9年7月1日に開設し、介護老人保健施設として医療の必要な方のリハビリや療養の場を提供し、また周辺地域よりデイケアに来ていただいています。ここで、施設の姿を少し紹介しておきますと、上から見てクローバー型になっています。3つの丸い棟があり、2階（一般療養棟）、3階（認知棟）のそれぞれ居室があります。各階40床ずつの入所定員です。中の設備はバリアフリーとなっており、玄関で下足を履き替えていただきますが、段差のない構造となっています。また、施設の真ん中は吹き抜けで、自然の光を天井から取り込み節電対策にもなっています。

それから年間行事として8月に行う納涼祭をはじめ、秋の運動会などがあり、また、地域の皆様による慰問など元気の出る企画がたくさんあります。日々のレクリエーションではお好み焼きやたこ焼き・ホットケーキを焼いておやつにしたり、種々のゲームをしたりと変化がもてる毎日となっています。季節の飾りなどで四季を感じて頂き介護予防を目指しています。

施設では、髪の毛のカットは1回/週、歯科往診1回/週、施設で利用していただけるようになっています。

入所

2階一般棟は2階入所の方が一堂に会する食堂があり、作業療法やカラオケもここで行っています。個室と2床室、4床室からなっており、それぞれの居室にトイレがあります。床は板張りで入り口やたんすが木の素材で家庭にいるのと同じように感じられる配慮をしております。車椅子を使用する方が多いですが、大部分の方は自分で車椅子を操作して移動されています。

3階認知棟は利用者が落ち着いて生活できることを目標に、3つのエリアに集まって少人数で食事やレクリエーションを行っています。ゆっくり毎日を送っていただき、安心安全なケアを心がけています。

ボランティア

施設内ボランティアは現在活動中の方が6名ほどで、デイケアの入浴後の髪の乾燥や給茶、利用者の皆様との会話、シーツ交換と活発に活動していただいています。皆さん一生懸命で、利用者の方から喜ばれています。



しらさぎの里 看護師長
折茂 千鶴子



リハビリテーション室

作業療法士 松山 励悦

作業療法士2名、理学療法士1名、言語聴覚士1名（非常勤）が、脳卒中、廃用症候群（安静状態が長期に渡って続くことにより起こる、さまざまな心身の機能低下を指す）、骨折後、認知症など個々の状態に応じ、個別プログラムに基づいてリハビリを行います。

通所・入所それぞれの利用者が自分の能力に応じて自立し、自宅で生活できるように運動機能や生活能力の維持・向上を目指します。体力向上や基本動作能力の獲得に向け、歩行練習、日常生活動作練習、嚥下評価や各種器具を使ったリハビリ、家屋環境の調整など行っています。また、集団活動として塗り絵や手工芸、足浴なども実施し、看護師、介護職員、栄養士、相談員と協力して、集中的な維持期リハビリを行っています。



しらさぎの里 栄養室長補佐 塩原 久夫

介護老人保健施設しらさぎの里では、利用者のほとんどが高齢のため、病状や状態に合った食事提供に努めています。食事の種類では普通食、きざみ食、超きざみ食、ミキサー食、嚥下食の中から利用者一人一人に合った食事を食べやすくして美味しい食事作りに心掛けています。利用者の方々に明るく落ち着いた施設で、毎日の食事を家庭的な雰囲気の中で楽しんで頂けるように努めています。季節感の有る行事食や、バイキング食、利用者の目の前で作るホットケーキ、お好み焼き、たこ焼きが好評となっています。利用者の安心、安全で心安らく施設の栄養室として職員8名で毎日頑張っています。

デイケア 介護福祉士 藍澤 雅之

しらさぎの里のデイケアは施設の1階にあり定員50名、月曜日から土曜日まで行っております。要支援1から要介護5の方が利用出来ます。リハビリスタッフ、看護師、介護スタッフが常勤で9時から15時30分までの間、専門スタッフによるリハビリテーション、自宅と施設間の送迎、入浴、食事（昼食、おやつ）、レクリエーション等のサービスを行い、利用者の身体機能の維持、回復、日常生活動作やコミュニケーション能力、社会関係能力の維持、回復に努め利用者、ご家族の在宅生活の支援をしております。入浴は車椅子の方でも入浴することが可能で重度の方でもご利用出来ます。当施設に来る事が楽しみという利用者の声も聞かれスタッフも大変嬉しく励みとなっております。季節感を味わっていただくための飾り付けや食事、レクリエーション等を企画し少しでも喜んでいただける様努力しています。また地域の方の慰問もあり楽しみの一つとなっています。在宅生活支援と共に当デイケアでの時間が充実したものとなる様に努力していきたいと思っております。



居宅介護支援事業所『しらさぎの里』のご紹介

介護支援専門員 新井 一也

居宅介護支援事業所とは

県の指定を受けた介護支援専門員（ケアマネジャー）が常勤しています。要介護認定されたご本人が居宅において利用できる介護保険サービスなどの紹介、調整と介護保険サービス費にかかる費用の計算と請求などを要介護認定されたご本人、ご家族の代わりに行ないます。

介護支援専門員（ケアマネジャー）とは

医療、保健、福祉の分野で一定の実務経験があり、所定の試験、研修を終了した有資格者です。要介護認定されたご本人が介護保険サービスなどを最も効果的に利用できるよう支援する立場にあります。

居宅介護支援事業所『しらさぎの里』では、
要介護認定されたご本人、ご家族のご依頼により、
以下の業務を行なっています。

- ①介護に関わる相談、援助
- ②要介護認定申請、更新申請の手続き代行
- ③介護サービス計画書（ケアプラン）の作成
- ④介護保険サービスを提供する事業所、介護福祉施設との連絡、調整
- ⑤市町村、医療機関との連絡、調整
- ⑥介護保険サービスに関する苦情の受付、対応

☆居宅介護支援事業に関する費用は全額介護保険からの支給となるので自己負担はありません

在宅介護を行なっていく上では様々な不安、課題等が繰り返し生じるのが現実です。悩みを抱え込まないように何でもお気軽にご相談下さい。



1階 レクリエーションルーム(吹抜)